キャンプレポート「自然観察会⑤」

開催日：令和元年８月４日（日） 10:00～12:00	場　所：神奈川県立足柄ふれあいの村

◆企画への「おもい」◆

暑い夏真っ盛りとなり、セミの声が聴こえるようになりました。どんな鳴き声かな？セミの抜け殻を探して、その場所や様子を観察してみましょう！

◆主な活動プログラム◆

～夏の虫や木の実　草花～
セミの抜け殻とは？→オープニング（あいさつ・スタッフ自己紹介・参加者自己紹介・注意喚起）→自然観察→クロージング（感想用紙・アンケート記入、あいさつ）

活動の様子

セミ（ヒグラシ）

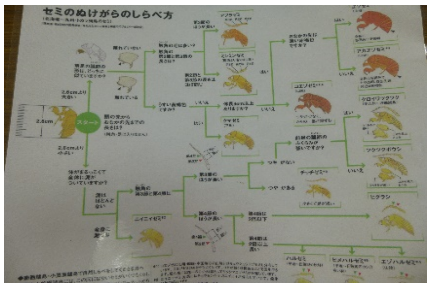
セミの抜け殻

こんなところにもあるよ！

発見したらみんなで見るよ

アマガエルが木陰で一休み

アリジゴクの巣発見！



セミの抜け殻しらべ表

カラスの羽　きれいだね

拾った栗のイガを開いてみた

～参加者の声～（アンケートより抜粋）

- 子どもが夢中になって（抜け殻を）さがしていたので良かったと思います。楽しかった。
- 豊かな自然の中で虫の声に耳をすませたり、木や土の上をじっくり目をこらして観察することができ、豊かな時間を過ごすことができました。
- ぬけがらはたくさん見つけられたけどセミ自体はみつけられなかったのでセミを見つけたい。子どもたちが自然に触れることができ、色々発見しており楽しそうで良かった。

～企画担当者からのコメント～

夏の虫の代表格とも言えるセミを、その抜け殻を探して場所や様子を観察することで、身近に感じることができました。ひとつ抜け殻が見つかると近くに次々に見つけることができ、一本の木に抜け殻が並んでいる様には感動の声があがっていました。